

# 笑顔のひろば

内とりで障害者協働支援ネットワーク

第70号

1面：「引きこもりの現状とそのサポートについて」開催案内／2021年度「障害者週間」行事案内 2面：第61回定例会案内／勉強会報告「こども発達センターについて」／「有賀絵里氏講演会」定例会報告／3面：つながろう～笑顔のひろば～交流会開催報告／チャレンジの広場開催報告／社協ボランティア活動展参加／NPO活きる「バス旅行」／地域生活拠点事業とは／発行／連絡先／会員募集／寄付金受け入れ

## 勉強会「ひきこもりの現状とそのサポートについて」開催案内

2020年度の内閣府ひきこもり人口調査では、ニート（15歳～39歳）87万人、中高年ひきこもり（40歳以上）61万人と報告されています。潜在的な人数はさらに増えていると思われます。現状の理解とサポートについての勉強会です。

参加人数を限定して下記の通り実施します。皆様の参加をお待ちしています。

- ◇日 時：令和3年11月15日（月）13：30～15：30
- ◇場 所：取手市福祉交流センター 多目的ホール
- ◇講 師：浅沼 秀司 氏（茨城県ひきこもり相談支援センター センター長）
- ◇募集人数：50名（事前申し込み）
- ◇申込先：090-1426-6588（石塚） 平日10：00～15：00

## 2021度 障害者週間行事案内

12月3日は「国際障害者デー」、障害者を取り巻く問題について、理解と関心をより一層深めるとともに、障害者が社会・経済・文化その他のあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めるために採択されました。日本では3日からの1週間が障害者週間です。

社協では「とっておきの芸術祭」を開催します。（福祉交流センター 多目的ホール）

とりで障害者協働支援ネットワークでは、社協との共催で、下記の2行事を実施します。皆様の参加申し込みをお待ちしています。

### ①バリアフリー探検隊（雨天中止）

- ◇日 時 12月4日（土）10：00取手駅東口交番前集合（9：45～受付開始）
  - ◇日 程 取手駅東口発～取手宿本陣～市民会館（軽食・休憩）～取手駅東口解散
  - ◇申込先 石塚 0297-78-1344（TEL・FAX）／社協前メールボックス
- \*当日参加可ですが、保険の関係で事前申し込みをお願いします

### ②映画鑑賞会：題名「きみの笑顔に会いたくて」（字幕あり）

- ◇日 時 12月5日（日）午後1：30～3：30
- ◇募集人数 50名（事前申し込み）
- ◇内 容 心ならずも罪を犯した子どもたちの立ち直りを支援する女性保護司の活動
- ◇申込先 石塚 090-1426-6588 10：00～15：00

\*申込締切日：①・②共11月20日（土）

## 第61回定例会開催のご案内

ネットワーク会員・市担当部・社会福祉協議会・市議会議員・民生委員・その他関係機関の皆様のご出席をお願いします。会員以外の障害者支援団体・個人の方もお気軽にご参加ください。定例会は、4月、7月、10月、1月に開催します。

- 日 時 令和4年1月18日(火) 10:00～12:00
- 場 所 取手市福祉交流センター 多目的ホール
- 議 題 行政からの報告/ネットワークからの報告/情報交換 その他

### 勉強会報告「こども発達センターについて」



9月28日(火)、役員の勉強会として「こども発達センター」の宮崎江美子氏に講師をお願いし、発達に遅れや心配のある就学前の子どもたちの親子を対象とした支援内容について講和を頂きました。

取手市「こども発達センター」児童発達支援事業には、①通園指導、②専門職指導部門、③放課後デイサービス事業、④保育所等訪問支援事業、⑤相談

部門、が整備されていて、保育士・看護師・相談員(社会福祉士)・作業療法士・言語聴覚士・理学療法士・音楽療法士・公認心理士・臨床発達心理士・臨床心理士・児童相談員による支援を受けることができます。また、年長さん(67名)の小学校への移行支援についてもファイルを引き続き使用できるため、引継ぎをスムーズに行うことができます。

利用するには、市役所障害福祉課発行の受給者証が必要です。(手帳無しでも利用可)

児童福祉法の下、昭和54年に「もくせい園」から始まった親子通所施設は、10月現在235名が利用する「こども発達センター」になっていました。

親子が安心して通い、学習し頼れる場所を知ることが出来、収穫の多い勉強会でした。

### 有賀絵理氏講演会「コロナ禍で視えた障害者差別」

～第61回とりで障害者協働支援ネットワーク定例会開催～

10月19日(火)、障害者協働支援ネットワークの定例会が行われその中で、有賀絵理さんに特別講演をお願いし、わざわざ日立から取手に来てもらいました。(茨城県地方自治研究センター研究員)テーマは「コロナ禍で視えた障害者差別」です。

コロナ感染治療におけるトリアージ差別や、感染予防対策で障害者にそぐわない対応で施設を利用できない事例が多くあったこと。

感染リスク回避のためにサービスを受けられず、生活が成り立たなくなったり、経済的な影響で貧困に陥るなど、多くの事例を示されました。

コロナ禍だけでなく日ごろから障害者への理解、配慮が行政、公共機関、一般市民にいきわたって心のバリアフリーが実現できたら、障害者や健常者の区別がないインクルーシブな世界ができるでしょう。

こんな、話をしていただき、来場者は大きな共感を覚えたのでした。(宮脇 貞夫 記)



# 「つなげよう～笑顔のひろば～交流会」開催報告

《2021年10月23日（土）10:00～16:00》

「取手市福祉まつり～笑顔のひろば」～は、2年間コロナウィルスの感染予防のため中止となっていました。3年目は小さくても何かできるのではと交流会の開催になりました。

- \*ボランティア団体の活動展示  
手話サークル・朗読奉仕会・NPO 活きる・チャレンジの広場等
- \*落ち葉の中にはなにがあるかな？  
落ち葉を拾う。隠されているお菓子を手に



してニコニコ顔。3人は大当たりあり。

- \*私たちがやさしい街へと虹の橋をかけよう！  
青年学級のメンバーが中心となり鶴が折られた。七色の鶴が見事に虹の橋を架けた。飛行機も飛んでいる。
- \*映画「ウイニングパス」：障害者となっても周囲の人の支えに甘えることなく前向きな姿に心をうたれた。  
(武藤ほとり 記)

## チャレンジの広場開催報告

一年半近くチャレンジの広場の開催を、コロナ感染の影響で中止してきましたが、コロナ感染者の人数も落ち着いてきたことから、10月17日(日)に実施しました。

本来であれば市民の皆さんにも参加して頂きたいのですが、今年度は感染対策の予行練習として会員限定で行うこととしました。感染対策としてマスクの着用、ビニール手袋の着用、検温などを行い、ボッチャも感染対策のため4人1チームで、1メートルの間隔を空けて、赤と青チーム対面でジャックボールと呼ばれる的のボールに向かって投げました。

皆さんいつもとはちがう感じで拍手がたくさん生まれていました。後半の車椅子スラロームはチーム戦ですが、一回ごとに車椅子を消毒しながら行いました。初めて車椅子を操作した方もいらしたのですが、皆さん温かい目で応援をしていました。来年度、通常通り開催する時には皆さんにご連絡しますので、もうしばらくお待ちください。(勝山 博行 記)



## 社協主催「ボランティア活動展」に参加しました

10月6日(水)～12日(火)に取手駅東西連絡通路(通称ギャラリーロード)で開催された、社会福祉協議会主催「ボランティア活動展」に参加・出展しました。

今年の展示は「障害に関するマーク」を作成しました。

# NP0活きる「バスハイク」フラワーパークへgo

茨城県内のコロナ感染者が約1年ぶりで0人と確認された10月24日、バスハイクと呼ぶ日帰りのドライブ旅が行われました。

一般の公共交通機関と違い、車は目的地近くまで楽に移動（運転手さんは大変ですね）することができます。

大型の電動車椅子利用者さん5人を含む総勢17人が車3台に分乗し、目的地旧八郷にある「茨城フラワーパーク」に向かう。

到着後、園内をひと通り散策した後、地元の野菜と豚バラをふんだんに使ったランチをいただく。ランチ終了後、皆さん思い思いに園内へ散らばり散策する。

ちょうどバラやダリア、秋桜が見ごろで花の種類に詳しくはない人でも車椅子を停めて見入ってしまうほど。

ちょっとした小高い山道を登ってみたり皆さん大いに園内を満喫した。

雲一つない良い天気にも恵まれ、また12人のボランティアさんの力によって楽しい一日を過ごすことができました。

（染野 和成 記）



## 取手市自立支援協議会「地域生活支援拠点事業」について

地域生活支援拠点事業とは国の「第五期障害福祉計画」で定められ、令和2年度中に各自治体で地域生活支援拠点の整備をするように計画されました。取手市では令和2年度の自立支援協議会の中で整備事業を始めましたが新型コロナウイルス感染拡大のため協議会自体が全く機能できず、ほとんど進みませんでした。

地域生活支援拠点事業には5つの機能がありますが、一番期待されるのは地域生活の中で重度障害者でも利用できる緊急時の支援です。

在宅障害者が何らかの理由で自宅に居られない状況に陥ったとき、緊急で受け入れて宿泊が可能な事業所数か所を面で整備します。

実現すると障害者が安心して地域で生活できるとともに、ショートステイができる環境も期待できます。（宮脇 貞夫 記）

とりで障害者協働支援ネットワーク会報  
「笑顔のひろば」第70号

- 発行：令和3年11月1日
- 発行所：とりで障害者協働支援ネットワーク
- 発行者：染野和成
- 編集者：武藤ほとり 石塚照子 鈴木澄利
- 連絡先：取手市本郷5-4-21

TEL：090-1426-6588（石塚）

時間：平日 10:00～15:00

E-mail：toride.ssknet@gmail.com

HP：http://toridessnet.webcrow.jp/

### 《会員募集》

ネットワークの趣旨に賛同する皆様の参加、ご協力をお願いします。随時入会を受け入れておりますのでお申し出ください。寄付金についてもよろしくをお願いします。

○会費（年額）

(1)正会員 団体1口 1,000円 1口以上  
個人1口 500円 1口以上

(2)賛助会員（団体・個人）  
1口 1,000円 1口以上

■会費・賛助会費・寄付金の振込先■

口座番号 常陽銀行 取手支店

普通 1887469

口座名義 障害者協働支援ネットワーク

代表 染野 和成